

## 疑義解釈の目次

### 第1 総括事項

問1	遷延性意識障害者に対する手帳交付の扱い	1
問2	加齢現象に伴う障害者に対する手帳交付の扱い	1
問3	廃用性障害者に対する手帳交付の扱い	1
問4	乳幼児に係る障害認定適用年齢	2
問5	満3歳未満児に認定できる事例	2
問6	満3歳未満児の障害認定	3
問7	再認定時期等の記載例	3
問8	外国人に対する手帳交付の扱い	3
問9	再認定時期等の手帳への記載	4
問10	心臓3級とじん臓3級が重複する場合の2級認定	4
問11	肢体不自由に係る指数合算	4
問12	脳血管障害に係る障害認定の時期	5
問13	検査データと活動能力評価とが一致しない場合の等級決定	6
問14	手帳交付に係る標準処理期間	6
通知1	平成12年3月31日障第276号 「身体障害程度の再認定の取扱いについて」	7
通知2	平成8年7月17日障企第20号 「身体障害認定事務の運用について」	10

### 第2 視覚障害

問1	2歳児の視力の和	11
問2	片眼視力喪失者の視野欠損の扱い	11
問3	脳梗塞後遺症による両眼瞼下垂の扱い	11
問4	両眼筋麻痺等による斜視を複視と扱うこと	11
問5	求心性視野狭窄の判断	12
問6	中心視野の判断を要する事例	12

### 第3 聴覚・平衡機能障害

問1	満3歳未満児のABR検査結果	14
問2	老人性難聴者の障害認定	14
問3	骨導聴力測定 of 扱い	14
問4	人工内耳埋め込み術後の認定	14
問5	機種異なるオーディオメータによる測定値の算定	15
問6	語音明瞭度測定 of 具体的な扱い	15
問7	「ろうあ」は重複1級か	15
問8	脳梗塞等を原因とした運動失調障害の認定	16

問 9	小脳全摘術による平衡機能障害者が脳梗塞で片麻痺 となった場合の扱い	1 6
-----	--------------------------------------	-----

#### 第 4 音声・言語・そしゃく機能障害

問 1	「ろうあ」の認定方法	1 7
問 2	アルツハイマー病者の障害認定	1 7
問 3	音声・言語機能障害に関して、 ア 気管切開者の音声機能障害認定	1 7
	イ カニューレ挿入者の音声機能障害認定	1 7
問 4	食道閉鎖症者のそしゃく・嚥下機能障害認定	1 8
問 5	指数合算に関して、 ア 障害の重複認定を行わない場合、障害名の併記は可能か	1 8
	イ 下顎腫瘍切除術後の「そしゃく機能障害」と大脳言語野の 病変による「言語機能障害」とは重複認定できるのではないか	1 8
問 6	言語機能障害と知的障害に起因した言語発達遅滞	1 9

#### 第 5 肢体不自由

##### 第 5 ( 1 ) 肢体不自由全般

問 1	ROMとMMTともに基準に該当する必要があるか	2 0
問 2	診断書中の「3動作・活動」評価の扱い	2 0
問 3	肩関節の関節可動域制限の方向	2 0
問 4	徒手筋力テストの認定	2 0
問 5	悪化時を考慮した等級判定は妥当か	2 1
問 6	パーキンソン病に係る認定で、 ア 他覚的に平衡機能障害を認める場合の認定	2 1
	イ 服薬コントロールが効かず変化する場合の認定	2 1
問 7	人工骨頭又は人工関節について、 ア 上肢不自由において関節の「全廃」は認定可能か	2 1
	イ UKAインプラントによる場合も関節の「全廃」と 認定できるか	2 1
問 8	7級に該当する事例	2 2
問 9	常時臥床者の障害認定	2 2

##### 第 5 ( 2 ) 上肢不自由

問 1	「指を欠く者」について、 ア 一上肢の人差し指を欠く者は7級か	2 3
	イ 右1指、左3指を欠く者の扱い	2 3
問 2	個々の関節の指数合計	2 3
問 3	以下は、等級表のどれに当たるか。	

ア	5指全体の機能の著しい障害	2 4
イ	右上肢の手関節から欠く者	2 4
ウ	左上肢を肩関節から欠く者	2 4

### 第5(3) 下肢不自由

問1	底屈及び背屈がそれぞれ5度の場合の障害認定	2 5
問2	尖足位の障害認定	2 5
問3	変形性股関節症等の疼痛を伴う場合で、	
ア	疼痛の事実をもつての障害認定	2 5
イ	下肢不自由の規定の内の「一下肢の機能の著しい障害」に 認定することは可能か	2 5
問4	筋力低下等によって「1 km以上の歩行困難で・・・」に該当する とき「一下肢の機能の著しい障害」と認定することは可能か	2 6
問5	両下肢の軽度の障害の認定	2 6
問6	下肢長差の取扱いについて、	
ア	一下肢が伸長した場合	2 6
イ	切断長が下腿の1/2以上に及ばない場合の障害認定	2 6

### 第5(4) 体幹不自由

問1	各等級の中間的な障害状態の取扱いで、	
ア	要件を全て満たさないと下位等級と認定するか	2 8
イ	高度脊柱側弯症による体幹機能障害の症例	2 8
問2	切断と硬直との指数合算	2 8

### 第5(5) 脳原性運動機能障害

問1	検査結果に信憑性が乏しい場合の取扱い	3 0
問2	認定基準中、	
ア	脳原性運動機能障害と類似の症状とは	3 0
イ	脳原性運動機能障害用基準と肢体不自由一般用基準の使い分け	3 0
ウ	脳原性運動機能障害と類似の症状を呈するものが 乳幼児期以降に発現した場合の扱い	3 0
問3	5動作のテストに関して、	
ア	「できた」とするときの所要時間	3 1
イ	医師による実施の必要性	3 1
問4	肢体不自由一般基準によるものから脳原性運動機能障害による 再認定がなされた場合	3 1
問5	等級の不均衡	3 1

### 第6 心臓機能障害

問 1	満18歳以降に手帳申請した先天性心疾患者の基準等	3 2
問 2	更生医療と手帳の関係	3 2
問 3	18歳以上用診断書にある「3」の「シ」「ス」は どのように活用するのか	3 2
問 4	人工ペースメーカー装着者等は全て1級か	3 3
問 5	体内植え込み型ペースメーカーの扱い	3 3
問 6	ペースメーカー埋込後ペースメーカー機能が用いられなくなった 場合の再認定	3 3
問 7	人工弁移植、弁置換に関して、	
	ア 牛や豚の弁の移植	3 3
	イ 人工弁輪移植を行った場合	3 3
	ウ 心臓そのものの移植は1級か	3 3
問 8	生体弁（牛の弁）移植の場合	3 4
問 9	肺高血圧症に起因する二次的障害の扱い	3 4
<b>第 7 じん臓機能障害</b>		
問 1	慢性透析療法実施前の検査結果がわからない場合	3 5
問 2	血清クレアチニン濃度と糖尿病性腎不全症	3 5
問 3	じん臓移植手術後の手帳申請	3 5
問 4	じん臓移植手術後の手帳の返還等	3 6
<b>第 8 呼吸器機能障害</b>		
問 1	検査数値と活動能力の程度に差が生じた場合	3 7
問 2	在宅酸素療法を要するものの障害認定	3 7
問 3	動脈血O <sub>2</sub> 分圧等の検査値が認定基準を満たす場合	3 7
問 4	同一疾病により重複した障害認定	3 8
問 5	呼吸器機能障害において、	
	ア 夜間に低酸素血漿が起きる場合	3 8
	イ 中枢型睡眠時無呼吸症候群等	3 8
問 6	診断書に記載をする動脈血O <sub>2</sub> 分圧等の数値	3 9
<b>第 9 ぼうこう又は直腸機能障害</b>		
問 1	尿路変向（更）のストマについて、	
	ア じん瘻やぼうこう瘻によるストマも対象としてよいか	4 0
	イ じん臓のみの障害で尿路変向（更）している場合	4 0
問 2	永久的という期間は	4 0
問 3	ストマの変形とは	4 0
問 4	瘻孔（腸瘻）には、ちつ瘻も含まれるか	4 0
問 5	高度排尿の対象として、	

ア	脳性麻痺も対象外か	4 1
イ	直腸の手術の範囲	4 1
問 6	完全尿失禁の扱い	4 1
問 7	直腸癌術後に生じた高度の排尿機能障害	4 1
問 8	小腸肛門管吻合術に求められる「経過期間」	4 2
問 9	3・4級障害に係る日常生活活動制限の程度	4 2

## 第10 小腸機能障害

問 1	小腸機能障害について、	
ア	3級の記述の(2)に含まれるもの	4 3
イ	障害状態が変化を繰り返す場合の再認定時期	4 3
ウ	「6ヶ月」「4週間」はどの期間か	4 3
問 2	生後まもなく発症した2歳児からの手帳申請	4 3
問 3	経過観察期間中の手帳申請	4 3
問 4	経管栄養法を使わない小腸切除者の障害認定	4 4

## 第11 ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害

問 1	検査数値は治療前の数値か	4 5
問 2	13歳以上用の場合で、	
ア	規定文中の「期間」「回数」等はどのように理解するのか	4 5
イ	同様に「月に7日以上」とはどのように理解するのか	4 5
ウ	倦怠感等の確認方法	4 5
問 3	13歳とは、診断書作成時点における満年齢か	4 6
問 4	免疫学的分類における13歳未満者の区分の理由	4 6
問 5	13歳以上者における検査値について「これまでの最低値とする。」とは、どのような意味か	4 6
問 6	(ア)～(エ)が重要視される理由と成長期の配慮	4 7
問 7	13歳未満者の(2)-ア-(ア)～(ク)の判定は 診断書作成医の判断か	4 7
問 8	再認定時期の付記	4 7

## 第12 肝臓機能障害

問 1	原因疾患	4 8
問 2	肝臓移植を受け、抗免疫療法を継続している者の申請	4 8
問 3	肝臓移植後の再認定	4 8
問 4	Child-Pugh 分類の合計点数と3点項目の有無	4 9
問 5	肝性脳症や腹水の診断	4 9
問 6	腹水の評価における40kg以下の者の基準の趣旨	4 9
問 7	アルコールの未摂取の確認	5 0

問 8	アルコールを摂取していないことの判断 .....	5 0
問 9	積極的治療の実施の判断 .....	5 0
問10	B、C型肝炎ウイルスの持続的感染の確認 .....	5 0
問11	B、C型肝炎ウイルス以外の型のウイルス .....	5 1
問12	強い倦怠感、易疲労感、嘔吐、嘔気、有痛性けいれん あるいは「1日1時間以上」「月7日以上」等とは .....	5 1